

## 令和5年度第3回東大和市学校給食センター運営委員会 会議要録

日時 令和6年3月19日（火）14時00分から14時45分まで  
場所 東大和市学校給食センター会議室  
出席者 【委員】18名  
【東大和市教育委員会】  
岡田教育長、小俣教育部長、斎藤教育総務課長、青木給食係長、  
久保田主任、小林主任、半澤栄養士、森田（麻）栄養士、大島栄養士、  
森田（紗）栄養士

### 次第

- 1 教育長挨拶
- 2 教育委員会からの諮問の伝達
- 3 議題  
(1) 令和6年度東大和市学校給食事業計画（案）について  
(2) 令和6年度東大和市学校給食会計予算（案）について
- 4 その他  
(1) 学校給食費の改定について  
(2) 事業報告

### 会議録

14時00分 開会	
会長職務代理者	<p>皆さま、こんにちは。本日はお忙しい中、東大和市学校給食センター運営委員会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日、会議の都合上、会長職務代理者である私が会議の進行を務めますので、よろしく願いいたします。</p> <p>では、会議に先立ちまして、事務局より、本日の資料の確認をお願いいたします。</p>
手元資料の確認	
会長職務代理者	<p>本日の会議につきましては、東大和市学校給食センター運営委員会規則第5条第2項の規定に基づき、委員の半数以上の出席が必要となります。</p> <p>本日、委員の半数以上のご出席をいただいておりますので、ただいまから、令和5年度第3回東大和市学校給食センター運営委員会を始めさせていただきます。</p> <p>議題に入る前に、本日の委員会につきましては、ただ今、傍聴の許可願いは提出されておりませんが、会議中に傍聴許可願いが提出された際、審議に支障の無いよう、あらかじめ取り扱いを確認させていただきます。</p> <p>傍聴につきましては、「東大和市学校給食センター運営委員会会議の膨張に関する取扱要領」に手続きが定められております。</p> <p>傍聴許可願いが提出された場合に、許可することにご異議ございませんか。</p>

	<p style="text-align: center;">【「異議なし」と呼ぶ声あり】</p> <p>ご異議がないものと認め、会議中に傍聴許可願いが提出された際、速やかに傍聴を許可いたします。</p> <p>はじめに次第の1、東大和市教育委員会 岡田教育長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
<p><b>1 教育長挨拶</b></p>	
<p>岡田教育長</p>	<p>皆様、こんにちは。本日はご多用の中、本委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。年度末のこの時期、大変お忙しくされていることと思います。</p> <p>昨日は、中学校で卒業式がありました。本当におめでとうございます。子どもたちが巣立っていく様子を見ていますと、出席していた私たちも感動するような、5校ともそんなとても良い卒業式でありました。</p> <p>また小学校においては、来週月曜日に卒業式がありますので、6年生はきっと卒業式の練習などで忙しくされて、先生方も準備にご尽力されているのかな、と思っております。</p> <p>今日は教職員の人事異動が報道されていて、子どもたちや保護者の方々も、もしかしたらそれを見て、その中に先生がいるのかな、いないのかな、というふうに気になっているんじゃないかな、と想像しています。春は出会いと別れの季節でもあります。そんな時期にこうやってお集まりいただいて、本当に恐縮でございます。</p> <p>さて、日頃から、学校給食をはじめ、教育行政には本当にいつもご理解とご協力いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>今日の議題ですけれども、令和6年度の学校給食事業計画（案）と、学校給食会計予算（案）についてということでございます。また、事務局から後ほどご説明がございましたけれども、学校給食センター運営委員会からいただきました学校給食についての答申を受けまして、令和6年1月に開催されました教育委員会の定例会におきまして、学校給食費を定めている規則の一部改正が承認されましたことから、令和6年4月から学校給食費が改定されることになりました。</p> <p>学校給食会計予算（案）は、これを踏まえた内容となっておりますので、ご審議のほどよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>今後とも、学校給食事業にご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願ひ申し上げます。</p> <p>私からは以上でございます。よろしくお願ひします。</p>
<p>会長職務代理者</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第の2、教育委員会からの諮問の伝達を行っていただきます。</p> <p>事務局の斎藤教育総務課長に進行をお願いいたします。</p>
<p><b>2 教育委員会からの諮問の伝達</b></p>	

齋藤教育総務課長	<p>議題（１）の「令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）について」並びに議題（２）の「令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）について」は、教育委員会から東大和市学校給食センター運営委員会に諮問されることとなりました。</p> <p>ただいまより伝達式を行います。皆様の机上に諮問書の写しをご用意いたしましたのでご覧ください。</p> <p>では、よろしくお願いいたします。</p>
岡田教育長	<p>令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）及び令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）について（諮問）。</p> <p>令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）及び令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）について、東大和市学校給食センター設置条例第７条の２第１項の規定に基づき、貴委員会の意見を求めます。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;"><b>【教育長から会長職務代理者へ諮問書を手交】</b></p>
齋藤教育総務課長	<p>ありがとうございました。ご着席ください。</p> <p>それでは、会長職務代理者に引き続き議事進行をお願いいたします。</p>
<p style="text-align: center;"><b>３ 議題（１）令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）について</b> <b>（２）令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）について</b></p>	
会長職務代理者	<p>ただいま伝達が終了いたしましたので、次第の３、議案の審議に入ります。</p> <p>議題（１）の「令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）について」及び議題（２）の「令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）について」ですが、ともに関連がございますので、一括して議題に供します。</p> <p>この案について事務局から説明をお願いいたします。</p>
齋藤教育総務課長	<p>改めまして、皆様こんにちは。</p> <p>ただいま議題となりました、令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）及び令和６年度東大和市学校給食会計予算（案）につきまして、内容のご説明を申し上げます。</p> <p>まず、令和６年度東大和市学校給食事業計画（案）につきまして、ご説明を申し上げます。</p> <p>１ページをお開きください。</p> <p>「第１ 学校給食法の目的」、「第２ 学校給食事業の主旨」につきましては、法令等の変更はございませんので令和５年度と同様となっております。</p> <p>「第３ 学校給食センターの稼働日」についてであります。令和６年度より学校の夏季休業日の末日が８月２４日から８月３１日に変更となることに伴いまして、稼働日数が年間で１９８日となります。稼働日につきましては別表１に記載がございますので、後ほどご覧ください。</p> <p>「第４ 年間給食日数」、「第５ 栄養摂取基準及び食品構成」につきましては、法令等の変更はございませんので令和５年度と同様となっております。</p> <p>２ページをお開きください。</p>

「第6 食材料」であります、食材料の選定基準等に変更はございませんので、令和5年度と同内容となっております。

また、「第7 給食費」につきましては、後ほど改めてご説明いたしますが、令和6年度より改定となりますことから、その金額を記載してございます。

続きまして、令和6年度東大和市学校給食会計予算（案）につきましては、ご説明を申し上げます。

1 ページをお開きください。

まず、上段の表が収入の総括表となっておりますが、科目1の給食費は、本年度予算額322,077,000円、2の繰越金は1,000円、3の諸収入は117,000円、4の市助成金は57,162,000円、5の調整金は0円、6の雑収入は283,000円、で、合計379,640,000円であります。

前年度予算額と比較いたしまして、6,111,000円の増額となっております。これは、児童・生徒数等の見込みが前年度より減となりましたものの、学校給食費の改定があったことや、市助成金の額が増えたことによるものでございます。

続きまして、下段の表が支出の総括表となっておりますが、科目「1 給食食材料費」につきましては、本年度予算額は379,640,000円で、前年度予算額と比較いたしまして6,111,000円の増額であります。

2 ページをお開きください。こちらは、収入支出予算の事項別明細であります。

上段の収入の表をご覧ください。科目「1 給食費」の「1 現年度給食費」は本年度予算額322,077,000円で、前年度予算額と比較して1,825,000円の増となっております。

3 ページの左半分に各学校及び給食センターの金額内訳を掲載しております。また、4 ページに各学校の現年度給食費の内訳、5 ページに給食センターの現年度給食費の資料を掲載しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

「2 過年度給食費」であります、これは平成31年度から令和5年度までに発生した給食費の滞納分で、本年度予算額は2,919,000円で、前年度予算額と比較して326,000円の増となっております。

5 ページに過年度給食費の資料を掲載しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

科目「3 諸収入」のうち「1 試食会代金」であります、これは給食の試食会に参加された方にご負担いただく代金で、本年度予算額は116,000円で、前年度に比べ20,000円の増となっております。こちらは、給食費の改定に伴い、1食当たりの単価が増となっていることによるものです。5 ページに試食会代金の資料を掲載しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

科目「4 市助成金」は57,162,000円で、前年度に比べ8,210,000円の増となっております。

「1 学校給食食材料費高騰対応助成金」につきましては、前年度は2回に分けて助成金が交付されておりましたが、本年度は、年度当初から交付されるため、増となるものでございます。

なお、令和6年度の市助成金は、学校給食費の改定額に相当する児童・生徒分の

	<p>金額となっております。</p> <p>「2 米粉パンを使用した食育支援事業助成金」につきましては、令和5年度に東京都の補助金を活用して実施した米粉パンを使用した食育支援事業を実施した分でございますが、令和6年度につきましては実施する予定が現状ないことから、皆減とするものでございます。</p> <p>科目「5 調整金」は0円で、前年度に比べ4,227,000円の皆減となっております。学校給食食材料費高騰対応助成金は、国からの交付金を活用したのですが、この交付金は、食材料費が高騰している中、保護者の皆様の負担を軽減することが目的となっておりますことから、教職員の皆様や学校給食センターに勤務する職員は対象外となっており、学校給食費とは別に、食材料費の高騰分について調整金として負担していただくことで、食材料費の高騰に対応いたしました。令和6年度予算に関しましては、学校給食費が改定され、教職員の皆様や学校給食センターに勤務する職員には改定後の学校給食費を負担していただくこととなりますので、調整金は不要となり、本年度予算額は皆減となるものでございます。</p> <p>科目「6 雑収入」の「1 売払収入」は283,000円で、前年度と比べ283,000円の皆増となっております。</p> <p>5ページ下段の雑収入の表に、その内訳などを記載しておりますが、調理に使用した食用油の廃油や食材料を梱包していたダンボール箱の売払収入を学校給食会計の収入とするものでございます。</p> <p>従来は、これらの売払収入は市の一般会計の収入として処理しておりましたが、食用油は学校給食費で賄っていることや、ダンボール箱も食材料の購入価格に含まれていることに鑑みて、学校給食会計の収入とすることがより適切であるとの考えから、学校給食会計の雑収入とするものでございます。</p> <p>2ページの下段の支出の表をご覧ください。</p> <p>科目「1 給食食材料費」であります。本年度予算額は379,640,000円で、前年度予算額と比較いたしまして6,111,000円の増額であります。</p> <p>3ページの右半分に支出科目の内訳を掲載しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。</p> <p>説明は以上でございます。よろしくお願いたします。</p>
<p>会長職務代理者</p>	<p>事務局からの説明が終わりました。</p> <p>何か、ご意見ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。</p> <p>質問がないようですので、質疑を終了いたします。</p> <p>諮問ですので、当委員会から教育委員会へ答申をすることになります。</p> <p>お諮りいたします。</p> <p>議題（1）の「令和6年度東大和市学校給食事業計画（案）について」及び議題（2）の「令和6年度東大和市学校給食会計予算（案）について」は、事務局案のとおり答申することにご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」と呼ぶ声あり】</p>

	<p>ご異議ないものと認めます。</p> <p>なお、答申のまとめにつきましては、本日の会議の経過を事務局から会長に報告したうえで、会長に一任していただくこととしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」と呼ぶ声あり】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第の「4、その他」に移ります。</p> <p>「(1) 学校給食費の改定について」につきましては、事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p><b>4 その他(1) 学校給食費の改定について</b></p>	
<p>青木給食係長</p>	<p>それでは、学校給食費の改定につきましてご説明いたします。</p> <p>お手元の資料「学校給食費の改定内容及び令和6年度保護者負担額」をご覧ください。</p> <p>学校給食センター運営委員会からいただきました学校給食についての答申を受けまして、令和6年第1回教育委員会定例会におきまして、学校給食費について定めている規則の一部改正が承認されました。その改正の内容が、こちらの資料の「1食当たりの額」と「月額」に記載されているものでございます。</p> <p>本来であれば、令和6年度以降は改定後の金額を保護者の皆様にご負担いただくことになるのですが、令和6年度につきましても、国の交付金を活用して市から学校給食会計に対し改定額に相当する助成金を交付する予定ですので、令和6年度の保護者負担額は、改定前の令和5年度と同等の金額となる見込みです。</p> <p>なお、令和7年度以降の助成金につきましては、現時点では未定となっております。</p> <p>説明は以上でございます。よろしく願いいたします。</p>
<p>会長職務代理者</p>	<p>事務局からの説明が終わりました。</p> <p>何か、ご意見ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。</p> <p>質問がないようですので、質疑を終了いたします。</p> <p>続きまして、「(2) 事業報告」に移ります。</p>
<p><b>4 その他(2) 事業報告</b></p>	
<p>森田(麻)栄養士</p>	<p>東大和市学校給食センターでは、東京都の栄養士が4名おりまして、毎月献立を順番に担当しております。</p> <p>本日はお時間をいただきまして、学校給食センターの今年度の取り組みをご紹介します。</p> <p>本日のお話しする内容は、「給食の内容について」、「食育について」、「食材の価格高騰における工夫」の3点です。</p> <p>まず始めに、給食の内容についてです。</p>

スライドの3番目に表示しました、地場産物の活用メニューを積極的に取り入れました。

今年度は、新メニューとしまして、人参食パンを提供しました。これは、東大和市の農家の方で、野菜をパウダー状に加工する機械をお持ちの方がいらっしゃるのので、お願いをして、地場産物の人参をパウダー状に加工していただきました。それをパン屋さんが食パンに練り込んで作ったものを給食で提供しました。2月には、その方にビーツをパウダーにしていただき、それを使用したボルシチを提供しました。そのほか、東大和市産の多摩湖梨やブルーベリーを使った手作りのジャム、狭山茶や東大和市産の紅茶を使ったケーキも提供しました。また、東大和市産の里芋の親芋部分を使用して、里芋コロッケを提供しました。

スライドの4番目、11月にイラストコロッケを提供しました。イラストコロッケというイベントは、平成30年度から毎年続けております。各学校から1つずつお子さんが描いたイラストまたは学校のキャラクター等のイラストを提供していただき、食材納入事業者に依頼をして、コロッケにプリントしてもらったものを給食として提供しています。イラストのプリントには、食品由来の色素が使用されています。

スライドの5番目の写真が実際にコロッケになったものです。今年度は、小学校8校、中学校3校とサポートルームから作品の提出がありました。毎年素敵な作品が集まるので、私たちもとても楽しみにしています。

スライドの6番目、北海道茅部郡森町では、日本の水産物の輸出が減り、深刻な影響を受けている町内の水産加工事業者を支援するため、町内の事業者からホタテを買い取り、全国の学校給食に無償提供する「全国学校給食ホタテ提供事業」を実施しました。東大和市もこの事業に応募し、「ホタテの磯辺揚げ」を提供しました。子どもたちが森町のホタテの美味しさを体験し、自然への関心を深めることができる貴重な学びの機会となりました。

スライドの7番目、小学校6年生児童を対象に、「卒業お祝い給食」としてお弁当給食を提供しました。これは、昭和60年度から続いている取り組みです。お弁当の他に、全学年共通の味噌汁やすまし汁に桜型のかまぼこを入れたものを提供しました。飲み物は、緑茶、みかんジュース、コーヒー牛乳の3種類から事前に各自選びました。

スライドの8番目、中学校3年生の生徒を対象に、「卒業お祝い給食」としてセレクト給食を提供しました。主食は3年生のみピラフを提供し、主菜をフライドチキンまたはいかのチリソースから事前にセレクトしてもらいました。スープやサラダは全学年共通でしたが、3年生のスープには花型の型抜き人参を入れました。事後アンケートをまだ集計中ですが、来年度以降の実施方法について検討し、生徒の皆さんに喜んでもらえるものにしていきたいと考えております。

スライドの9番目、食育についてです。

社会科見学の受け入れを例年行っており、今年度は小学校7校と中学校1校の児童・生徒の皆さんにお越しいただきました。この会議室の後ろのガラス窓から調理場の見学をしてもらうほかに、1階にある調理釜の釜混ぜ体験をしてもらいまし

た。

そして、食育授業は、小学校9校と中学校1校で実施をしました。「給食ができるまで」や、じゃがいもや里芋などの「地場産物」について、カルシウムについてなど、各学校の希望の内容や時期に合わせて実施しました。

昨年度に引き続き、地場野菜のテーマで授業を行う際に、東大和市の農家の方にご協力、ご参加をいただきまして、直接お子さんたちに農業の苦労や工夫をしていることをお話しいただきました。また、実際に栽培している野菜を見せていただき、とても貴重な機会になったと思います。

中学生の職場体験ですが、今年度は3校の受け入れを行いました。

給食の調理体験や、給食の献立作成をしてもらいました。中学生が考えた献立を実際の給食で提供しました。

また、東大和市の公式ホームページでは、毎月の献立表や人気メニューのレシピも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

スライドの10番目、今年度の夏には、体験型見学試食会を実施しました。このイベントの実施にあたり、各学校の先生方にはチラシの配布等にご協力いただき、ありがとうございました。

内容としては、市内の小・中学生とその保護者の方を対象とし、実際に調理場で学校給食の調理体験をし、その後に試食をする、というものでした。参加していただいた方々には、とてつご好評をいただきました。

また、保護者向けの試食会も実施しており、今年度は、3校の保護者の方にお越しいただきました。学校給食センターで開催する際には、センターの見学をしていただきますが、児童の社会科見学と同じように、調理釜の釜混ぜ体験も保護者の方にもしていただくことができます。皆様楽しんでやっけてくださっているのので、ぜひ来年度の実施をご検討いただけたらと思います。

スライドの11番目、市の公式動画チャンネルに食育動画も掲載しています。

季節や献立に合わせた食育動画を栄養士が作成し、東大和市公式動画チャンネルに掲載しています。「給食ができるまで」など、21本の動画を掲載しています。毎月の給食だよりに食育動画の紹介や二次元コードを掲載しているので、こちらもぜひご覧ください。

スライドの12番目、食材の価格高騰における工夫についてです。

学校給食費の一食単価は、スライドに表示したようになっています。今年度につきましては、国の交付金を活用して、「学校給食食材料費高騰対応助成金」を給食食材料費に充当させていただきました。こちらは、補正予算を計上し、市議会で議決をいただき、給食食材料費として使わせていただいたところです。

スライドの13番目、この助成金を活用して、少しでもお子さんたちが喜んでもらえるような献立の工夫を行いました。

一例をご紹介しますと、主食のパンです。形や味によって金額が異なり、ノーマルの食パンが一番安くなっています。今までは、食パンやコッペパン、丸パンを使用していましたが、助成金を活用し、子供たちも喜ぶ「マーブル食パン」を提供することができました。また、少しでもしつとりとした柔らかいパンを食べ



	<p>てもらうため、コッペパンからミルクコッペパンに変更するなど、種類も変更できました。また、麺ですが、スパゲティやうどんに比べ、中華麺の値段が高くなっている中、人気のあるラーメンの提供回数を増やすことができました。</p> <p>スライドの14番目、主菜についてです。</p> <p>助成金の前は、鯖や白身魚などの安価な魚を多く使用していましたが、子供たちが食べやすいように、より味が良いものを優先して選択できるようになりました。</p> <p>スライドの15番目、野菜については、もやしなどの安価な野菜の量を増やしていましたが、彩りの良いほうれん草等の葉物野菜や、パプリカなどを使用したり、旬の野菜や果物を積極的に使用することができました。また、季節の行事に合わせた食材やデザートを提供も行うことができました。</p> <p>結びになりますが、食育の授業で学校へ伺った時に、「いつも給食が楽しみです」と声をかけてもらうことがあります。食育の観点から、和食や行事食などの伝統的な料理を出すことのほかに、子供たちが給食を楽しみにしてもらえそうな給食を提供していきたいです。</p> <p>これからも子供たちの心と体を元気にできるような給食を努力して作ってまいりたいと思います。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>お時間をいただき、ありがとうございました。</p>
<p>会長職務代理者</p>	<p>事務局からの説明が終わりました。何かご意見ご質問がございましたら、挙手をお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>いつも美味しい給食をありがとうございます。</p> <p>お願いなんですけど、食缶とか食器を運ぶコンテナが結構傷んでるのがあって、例えば四隅がめくれあがっていて、ちょっと危険だと思う物もあります。ガムテープで貼るなどして、その場しのぎをしますけども、予算的なこともあって難しいと思うんですけど、一度全部点検していただいて、修理可能なものは修理していただければ、非常にありがたいと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>斎藤教育総務課長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>コンテナの角にゴムが付いてるんですけど、先日、別の学校からも、ゴムが欠けたり外れたりしている物があるとの話がありましたので、そのときのことを参考にして、対応を検討してまいりたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>いつもありがとうございます。</p> <p>給食について保護者の皆さんの関心が高いなかで、学校給食費の改定や保護者の皆さんの負担を増やさない取り組みなど、わかりやすく発信していただいていると感じています。</p> <p>今日のパワーポイントの資料も、学校給食センターが工夫していること、イラストコロッケやお祝い給食がどんなものなのか、わかりやすいと思います。このことは学校から保護者に向けてマチコミメールで出しやすいと思います。保護者会などで時間を取って映像などを流す時間を取るのには難しいと思いますが、マチコミメールの添付ファイルであれば見たい人は時間があるときに見ることができます。</p> <p>この資料だけでも十分だと思うんですけど、説明を聞くとすごくわかりやすいの</p>

	<p>で、こういったものをもっと発信して欲しいと思います。</p>
青木給食係長	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>今回の学校給食費改定につきましていろいろ検討した結果ですとか、給食費改定の内容につきましては、マチコミメールを使って情報提供させていただきました。</p> <p>この資料を、例えば市のホームページに掲載したり、マチコミメールでお送りしたりするということもできるかと思しますので、検討いたしまして、情報発信に努めてまいりたいと思います。</p>
委員	<p>いつも本当においしい、温かい給食をどうもありがとうございます。</p> <p>この東大和市学校給食事業計画の案の中に、給食基準日数は何日であるということと、別表一で稼働表が付いていて、この日が稼働されているということで、これを見て確認できたんですけども、今年度から9月1日が始業式になるということで、昨年度までと違う部分があります。この表が校長会などで事前にこうなる予定ですということでも示していただけていたらよかったなと思います。</p> <p>昨年度のを基に一度給食の予定表を提出し、その後、給食の稼働日について他校から情報を得て再度提出し直し、1年生の基準日数を超えているとことで、3度目の提出をし直しました。</p> <p>事務局の方々にもご迷惑をおかけしたと思うんですが、来年度の予定を立てる段階でこの表が示されていれば、給食を本校でいつからいつまで出そうということがきちんと検討して提出できたかなと思うので、次年度以降、早めに校長会などでお知らせいただけるとありがたいです。</p>
青木給食係長	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>この稼働表は、今日の給食センター運営委員会の答申をもって正式に決定ということになります。そのため、事前にお知らせする場合には、案という形になりますので、変更する部分も出てくるとは思いますが、お話を伺いまして、この稼働日がわからないと確かに予定が立てられない部分もあろうかと思しますので、案ができた段階で一度各学校にお知らせする等、何かできる方法がないかを検討したいと思います。</p>
斎藤教育総務課長	<p>補足しますと、この基準日数は年間の給食の食数を定めて、年間の給食費がいくらになり、それを11で割って月額給食費を算出するためのものになっております。ですので、各学校のご事情や特に今回は夏休みの期間が長くなることによって、授業できる日数が変わってきますので、今まで学期の始まりとか、終わりに給食を提供してなかった日も、今度給食が必要なるということもあるかと思えます。</p> <p>最終的に、例えば小学校1年生は186日となっておりますが、これを絶対超えてはいけないということではなく、これを超えるとその分について2月の給食費でいただくこととなります。例えば、小学1学年が1食250円になりますが、給食の提供が187日と1日増えたら2月の給食費に250円が追加でかかります。</p> <p>そのあたりの細かい制度について、どうしてこのようになっているのかというのは、校長先生や他の先生方にきちんと説明した記憶がございませんので、今後、各学校にそのあたりをきちんと説明をしながら進めさせていただきたいと思えます。</p>

会長職務代理者	<p>ほかにご質問はありませんか。</p> <p>質問がないようですので、質疑を終了いたします。</p> <p>以上で本日の議題は終了とさせていただきますが、全体を通して皆様から何かご質問等がございますか。</p> <p>ご質問がなければ、これをもちまして、令和5年度第3回東大和市学校給食センター運営委員会を閉会といたします。</p> <p>委員の皆様のご協力に対しまして、お礼を申し上げます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
<b>14時45分 閉会</b>	